糸魚川地区公民館
公民館だより
令和6（2024）
2月号
NO. 347
公民館だより QR コード

■発行日 /2月 25 日発行 ■住所 / 〒941-0067 糸魚川市横町1-14-1
■TEL / FAX 025-552-0002 ■Eメール / itoko@bz04.plala.or.jp

親子お菓子づくり教室

糸魚川地区公民館 調理室・美術室 1月27日（土）

講師：中嶋 悠一さん

材料を混ぜる

生地をこねる

生地を丸める

形を整える

焼き上がり

新潟スイーツ・なかしまのパティシエ中嶋悠一様を講師にお迎えして「親子お菓子づくり教室」を開催しました。中嶋さんからは、クッキーの材料の細かな分量やふっくら・さくさくに焼き上げるための秘訣などを教えていただきました。また、今回は、高校生２人もボランティアとして参加してくれました。クッキーの生地をこねるには予想以上に力が必要で、子ども達は力をふりしぼって生地をこねていました。生地をオーブンに入れた後は、おみやげ袋にぬり絵をして楽しみました。そして、おいしいクッキーが焼き上がりました。参加者もスタッフも講師さんも皆で楽しむことのできた教室でした。

しかし、食物アレルギーのお子さんの参加については、今後の課題となりました。

2月号 募集＆お知らせ　糸魚川地区公民館 ☎025-552-0002

公民館展

今年で49回目を迎える公民館展。糸魚川地区公民館で生涯学習活動を行っている団体の作品を展示します。日頃の成果を発表し、学ぶ喜びを多くの方々にお伝えできたらと思います。

▹と　　き　6月1日（土）～ 4日（火）
　　９：００～１７：００
　　※４日（火）は１５：００まで
▹と こ ろ　公民館 3F 大ホール
▹展示作品　絵画、絵手紙、短歌、手芸、切り絵、華道、創作作品など
　　（体験コーナー、実演コーナーも募集します。）

●出展を希望される団体・サークルは、公民館事務室までお申し込みください。

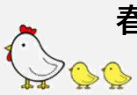
申込締切日：３月１１日（月）

施設開放（親子･児童開放）

平日に限り、公民館の空いてる部屋を親子および児童に開放しています。

親子開放
対象：乳幼児とその保護者
時間：　9:00～17:00

児童開放
対象：小学生
時間：15:00～17:00



春休み期間中の**児童開放**は
平日9:00～17:00

公民館利用団体会議のご報告

日頃は糸魚川地区公民館をご利用いただき、ありがとうございます。
当館では１月２５日（木）に公民館利用団体会議を開催しました。

～　利用団体からの主なご意見・感想・質問（アンケートより）　～

● 公民館のスタッフの方たち、どなたも温かい対応をしてくださり、感謝して利用させていただいております。私たちの練習時間は最終時間帯であるにもかかわらず、「お疲れ様」「お気をつけて」等、声をかけてくださり、うれしく思います。

● いつも公民館を利用させていただきまして、ありがとうございます。私は後期高齢者です。この公民館で体力・気力・知力を鍛え、元気で明るく人生を楽しんでおります。使用後はきれいに清掃し、大切にお借りしたいと思っております。

○ 年間利用希望調査票を、今後デジタル化することは可能ですか。用紙が節約できる、Web サイトなどでいつでも確認ができる等のメリットがあると思います。
→デジタル化を検討しておりますが、資料が膨大な量になる等の理由で、現時点では難しいと考えております。

○ 音楽活動等の音が、館内に響き渡っているときがある。考慮していただけないか。
→ 他団体の音が気になり、活動に支障がある場合には、職員にお申し出いただければ対処いたします。また、お互いに音量等には気を配りながらご利用ください。

○ 公民館で利用している他団体の活動の様子や催しなどを見学することはできるものでしょうか。
→ご希望の場合は職員にお申し出ください。その団体にお伝えいたします。

事業報告 ～ 2月 ～

シニア男の料理教室

2/1（木）

もちもち食感の生麺を使用！

月岡恵子講師の指導を受け、スープパスタ、大根のリボンサラダ、カップケーキを作りました。閉級式で、一年間を振り返り感想を共有しました。

【受講生の感想】
- 「他の参加者と交流できて、とても楽しかったです。笹寿司が美味しかった！」
- 「料理の基本を学ぶことができて、とても勉強になりました。」

ふるさと大学⑧

2/6（火）

今年度の最終回は、フォッサマグナミュージアム学芸員、香取拓馬さんから「生きている地球～南極での調査を振り返って～」という題でお話しいただきました。満員の盛況で、受講生は観測隊員としての実体験から未知の土地南極について知り、その魅力にひかれました。

おとう飯料理教室

2/14（水）

魔法のように軟らかくなる！

最後の教室では、帝国ホテル発祥のシャリアピンステーキを渡辺光実講師に教えていただきました。玉葱の酵素で柔らかくジューシーな味わいでした。

【受講生の感想】
- 「塩を振ることや肉を玉葱につけて柔らかくすることなど、それぞれの効果が分かった。」
- 「自分で作った料理を美味しく食べることができ、料理の楽しさを実感できた。」

シャリアピン氏のために考案された、軟らかくて食べやすいステーキ

各地区でいきいきと暮らしている方々をご紹介するコーナーです

いきいき No.288

森尻　慎一さん　　上刈在住

糸魚川少年柔道教室

礼儀はもちろん強い心と体を育てます！

➢ 柔道を通して伝えたいことは……

強くなることも一つの指導の目標ですが、それだけでなく、柔道を通じて、子どものころから精神面を鍛え、どんな環境におかれていても社会人としての心構えや、人としての生き方を学ぶことができるように、分け隔てなく指導しています。私にとって、柔道は単なるスポーツではなく、人生の道標です。柔道を通して、子どもたちが人生を強く生き抜くための力を身につけてほしいと思っています。

➢ 教室の指導理念や目標は何ですか…

精力善用自他共栄！「持っている力をすべて出しきり、世のため人のため尽くし、自分も他人も共に栄えましょう」これは単なる武道精神ではなく、人生をより豊かに生きるための指針とも言えるでしょう。教室の六つの誓い①心を正しくします。②礼儀を重んじます。③人を敬います。④明るく元気に行動します。⑤何事も進んでやります。⑥苦しくとも頑張ります。

➢ 印象に残っているエピソードは……

中学時代に黒帯を取得できなかった教え子が、自分の子どもが柔道を始めたことをきっかけに、練習を重ねて４５歳で初段に挑戦し、見事に合格しました。あの時の悔いが晴れた思いで、指導者として最高の喜びを感じました。彼からは、諦めないで努力することの大切さを改めて教えてもらいました。

➢ これからについて……

審判員は６５歳で引退するため、次世代の指導者育成に力を入れています。一生懸命頑張りすぎずに、柔道を時代の変化に合わせて伝えていくことを目標に活動していきます。

地区の窓　No.23　京ヶ峰

秋の区民交流会

令和五年度、京ヶ峰地区では各行事が少しずつ再開されるようになり、秋には区民交流会を開催しました。

子ども神輿から始まり、お米や野菜等の格安販売、ビンゴゲーム、富くじ、ささゆり球根の配布など、盛りだくさんの内容で開催され、多くの区民の方の歓声や笑い声で賑わいました。

これからも区民交流、地域交流に微力ながら頑張っていきたいと思います。

ボールすくいも人気です！

マナビィナビ No.23

プアメリア

♡愛するフラで生きいきと♡

私たちは、フラ教室「プアメリア」です。二十三年の歴史を持ち、教室とカルチャーの二つの部門に分かれて練習を行っています。フラは、思いやり、優しさ、睦まじさ、そして切磋琢磨の精神を育む群舞です。練習を通して心を一つにし、ステージで踊り終えた後は、達成感と喜びでいっぱいになります。体を動かすこと、楽しむことが生甲斐になるフラを、私たちと一緒に踊りませんか？

問合せ先 ☎ 552-0002公民館

随時募集

文:霜越　まゆみ